

TE DEUM 「テ・デウム」

ジョルジュ・ビゼー

「テ・デウム」はローマ・カトリック教会の讃歌のひとつで 4 世紀頃には形が整いました。冒頭の「Te Deum Laudamus (訳:主よ、あなたを讃えます)」からこの名前と呼ばれています。17 世紀頃からは、戦勝や講和条約締結などの国家的な慶賀行事の際に神に感謝を捧げるための音楽として作曲・演奏されるようになり、ブルックナー、ヴェルディなど数多くの作曲家が手がけました。ビゼーの「テ・デウム」は 4 曲から成り、全曲を演奏すると 20 分ほどの作品です。ビゼーは 1858 年 1 月から 1860 年までの 3 年をローマで過ごしました。若き芸術家の登竜門であったローマ大賞に優勝し、ローマ留学が与えられたのです。「テ・デウム」は 20 歳のビゼーが留学先のローマで宗教曲の作曲コンクールであったロドリゲ賞に応募するために作曲した作品で、初めて取り組んだ宗教音楽でした。作曲は予想以上に難航し、やっとの思いで完成させた「テ・デウム」でしたが、残念ながら落選してしまいました。ビゼーの斬新な音楽性が当時の審査員に理解されなかったのかもしれませんが。

1. TE DEUM LAUDAMUS (神よ、私たちはあなたを讃美します)

♪ *Esprit* 神よ、私たちはあなたを讃えています。全ての天使たちが「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主！天も地もあなたの大きいなる栄光に満ちています」と声を上げてほめ歌います。

力強いオーケストラの短い前奏で始まり、4 声合唱でテーマを誇らしげに歌い始めるこの曲は、神への讃美を捧げる歓喜に満ち溢れています。ローマ賞を受賞したばかりで、恐れるものは何もないような若きビゼーの自信に満ちた表情が浮かんでくるようです。

1. TE DEUM LAUDAMUS



Te Deum laudamus:
te Dominum confitemur.
Te aeternum Patrem
omnis terra veneratur.

合唱

神よ、私たちはあなたを讃美します。
主よ、私たちはあなたに信頼を寄せます。
永遠の父なる神よ、
地上のすべてがあなたを崇拜します。

Tibi omnes angeli,
tibi caeli et universae potestates:
Tibi Cherubim et Seraphim
incessabili voce proclamant:

あなたをすべての天使が、
あなたをすべての天の国々と天の総勢が、
あなたをケルビムとセラフィムが、
絶えることなく、声高らかに讃美します。



Te gloriosus Apostolorum chorus:
Te Prophetarum laudabilis numerus:

テノール独唱

使徒の群れがあなたの栄光を讃え、
数々の預言者があなたを讃美し、



Te Martyrum candidatus laudat exercitus.
Te per orbem terrarum
sancta confitetur Ecclesia:

合唱

清き殉教者の一群とともにあなたを讃えます。
全地上のすべての聖なる教会は
あなたに信頼を寄せます。



Patrem immensae majestatis:
Venerandum tuum verum, et unicum Filium:

テノール独唱

限りなく威厳のある父であるあなたを、
あなたの真の唯一の独り子と、



sanctum quoque Paraclitum Spiritum.

合唱

また、慰め主である聖霊とともに讃美します。



Sanctus, sanctus

ソプラノ独唱

聖なるかな、聖なるかな



sanctus, sanctus, sanctus
Dominus Deus Sabaoth.

合唱

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな
万軍の神なる主。

Te Deum laudamus:
te Dominum confitemur.
Te aeternum Patrem
omnis terra veneratur.

神よ、私たちはあなたを讃美します。
主よ、私たちはあなたに信頼を寄せます。
永遠の父なる神よ、
地上のすべてがあなたを崇拜します。

Pleni sunt caeli et terra
majestatis gloriae tuae.

天と地は、
あなたの威厳あふれる栄光に満ちています。



アイコンの説明

観客席から見た登壇者の配置図です。
対訳の同図で黒くなっているアイコンが歌っている人です。